CORPORATE PROFILE 2012



その形態法に





「金融×サービス×事業」で、地球規模の社会課題を解決に導く

東京センチュリーグループは「金融×サービス×事業」を融合した独自のビジネスモデルを活用しながら事業領域を拡大し、 多様な事業パートナーとともに、新しい価値を創出してきました。これまで培ってきた挑戦と開拓の精神を当社の根幹に据え、 地球規模の社会課題を解決に導く企業グループを目指していきます。

経営理念

東京センチュリーグループは、高い専門性と独自性を持つ金融・サービス企業として、 事業の成長に挑戦するお客さまとともに、 環境に配慮した循環型経済社会の実現に貢献します。



(2025年3月末)

Equipment Leasing 21.0%

8.3%

Specialty Financing 49.1%

International Business

Environmental Infrastructure



国内リース 事業分野

Equipment Leasing

情報通信機器をはじめとして、 事務機器、製造設備、建設 機械、商業用機器など、あら ゆる物件に対応した金融・サー ビスを提供しています。

IT、 デジタル、 エネルギーなどの 成長領域において、NTTグルー プやNXグループ、富士通グルー プをはじめとした有力パートナーと ともに、互いの強みを生かした共 創ビジネスを推進。







NX·TCリース&ファイナンス株式会社



オートモビリティ 事業分野

Automobility

法人・個人向けオートリース、 レンタカーと豊富なサービスを ラインナップ。 利用目的に応じ た高品質なサービスを提供して います。

日本カーソリューションズ、 ニッポ ンレンタカーサービス、オリコオー トリースを通じ、 お客さまのニー ズに応える高品質なサービスを提 供。 多様な事業パートナーととも に、 次世代モビリティ、 新ビジネ スの創出にも注力。









スペシャルティ 事業分野

Specialty Financing

船舶、 航空機、 不動産、 プリ ンシパル・インベストメント、ス トラクチャード・ファイナンスなど 高度な専門スキルを駆使した金 融・サービスを提供しています。

Aviation Capital Group を中心と した航空機バリューチェーンの構 築や、TC神鋼不動産のプラット フォームを活用した不動産領域に おける事業機会の拡大など、各 プロダクトのノウハウを基軸に多 様なビジネスを展開。







国際 事業分野

International Business

国内外の有力企業、金融機関 などとのパートナーシップ戦略 を推進し、各国固有のニーズ に応える専門性の高い金融・ サービスを提供しています。

世界30以上の国と地域に広がる ネットワークを活用した金融・サー ビスを提供。米国IT機器リース大 手CSI Leasingをはじめとしたグルー プ全体で、IT、Transportation事業 を展開。







環境インフラ 事業分野

Environmental Infrastructure

再生可能エネルギー事業に加え、 発電事業における効率的な運 営管理・収益性向上など、 脱 炭素社会実現に資するサービス を提供しています。

京セラTCLソーラー合同会社によ る太陽光発電事業をはじめとす る、発電事業で培った知見とノウ ハウを活用し、 環境ビジネスのバ リューチェーンのさらなる強化を目 指す。



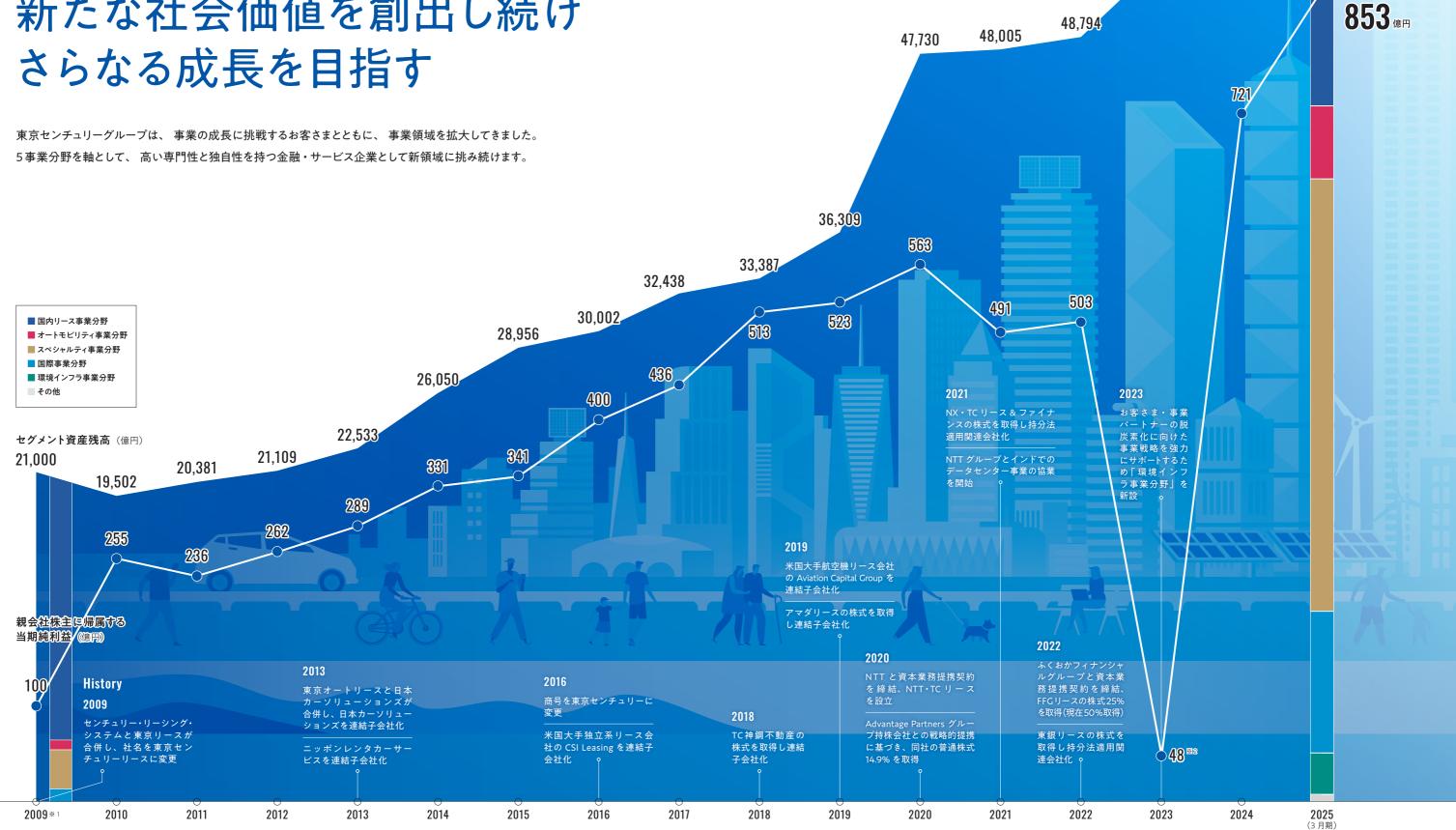


16.1%

4.7%

04 Tokyo Century Corporation

新たな社会価値を創出し続け

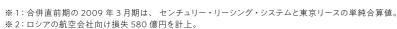


セグメント資産残高

親会社株主に帰属する 当期純利益

57,204

53,638



Tokyo Century Corporation CORPORATE PROFILE 07

Topics

目指すは 循環型経済社会の実現

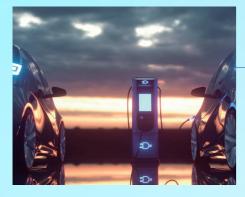
東京センチュリーグループが祖業とするリース事業は、

循環型ビジネスモデルと親和性が高く、事業領域を拡大した今もこの考えが根幹にあります。 未来を担う次世代のためにも、複雑化する社会課題の解決に積極的に取り組んでいきます。



データセンターの運営で デジタル世界を支える

インドでの協業を皮切りに、 NTT グループとデータセンター事 業を推進。 2024年2月には巨大IT企業など、 膨大なデータ 処理を必要とするハイパースケーラーからの需要が非常に高い 地域である米国シカゴにおいて、3棟・総計画容量104MW の大規模データセンター事業に参画。



EVシフトを促進し 脱炭素社会の実現を目指す

2035年までに乗用車の国内新車販売を電動車(EV、HEVなど) のみとする政府方針が示されている中、 EV の普及に向けてパー トナー企業との協業を推進。 EV の導入、充電インフラの拡充、 車載バッテリーのリユース・リサイクルなど、 EV を中心とした 脱炭素社会の実現に向けたさまざまな取り組みを展開。



IT機器のライフサイクル マネジメントを実現

情報セキュリティや環境法令順守に対する意識の高まりから、IT 機器の適正処分ニーズが増加。 グループ会社の EPC Japan を通 じて、グローバル標準かつ高品質なITADサービス*を展開。 国 内におけるパソコン・サーバー類の年間取扱台数は約36万台。

※情報管理・環境保護等、 コンプライアンスに準拠した安全かつ適切な方法により



カーボンニュートラル社会の実現に向け 水素サプライチェーンの構築に貢献

戦略的資本関係にあるアドバンテッジパートナーズが運営する、 日本初の水素特化型ファンド「Japan Hydrogen Fund」へのLP 出資を通じて、国内外の水素サプライチェーン構築に貢献。 水素関連ビジネスにおける多様な金融・サービスの提供を図る とともに、カーボンニュートラル社会の実現を目指す。



パートナー企業との共創で 再エネのさらなる普及を図る

パートナー企業と共同で設立したA&Tm株式会社を通じ、太 陽光発電における事業運営から設備管理までをワンストップで 提供。 発電設備の長期安定稼働と、 データ分析に基づく管理 運営の向上により、 発電パフォーマンスの最大化をサポート。

東京センチュリーの マテリアリティ (重要課題)

脱炭素社会への貢献



技術革新に対応した 新事業創出





社会インフラ整備への貢献



持続可能な資源利用 への対応 SDGs



人材力強化につながる 職場環境整備

SDGs



共通基盤



金融・サービスの創出による 企業価値向上



ステークホルダーとの 相互の持続的な 成長実現







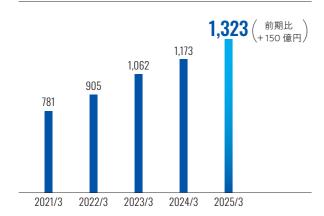




パフォーマンス ハイライト

財務情報

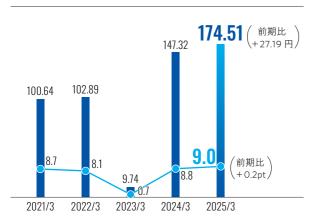
経常利益 (億円)



総資産 (億円)

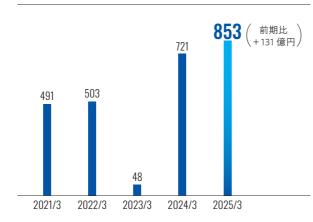


■1株当たり当期純利益※2(円)



※2:2024年1月1日を効力発生日とし、普通株式1株につき4株の割合で 株式分割を実施しました。1株当たり数値は、株式分割の影響を遡及 修正した数値を記載しています。

親会社株主に帰属する当期純利益(億円)

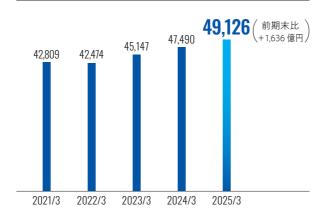


ROA*1 (%)



有利子負債 (億円)

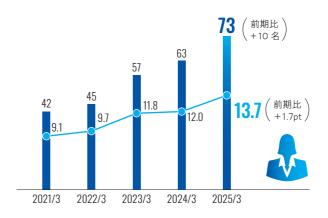
ROE (%)



非財務情報

女性管理職 (単体)

■ 女性管理職数 (名) ● 管理職に占める女性従業員の割合(%)



年次有給休暇取得率(単体)(%)



オート事業に占める 電動車(EV, FCEV, PHEV, HV)比率** 4(%)



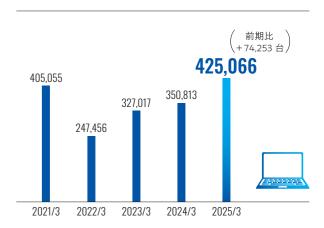
2021/3 2022/3 2023/3 2024/3 2025/3 ※ 4: 対象:日本カーソリューションズ、ニッポンレンタカーサービス

育児休業取得者数 (単体) ※ 3 (名)

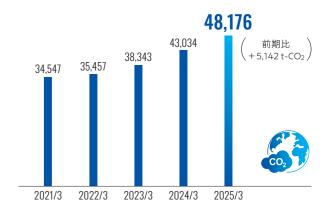
■男性 ■女性



中古パソコン販売台数(台)



JCM(二国間クレジット制度)の 想定年間 GHG 削減量(t-CO₂)



10 Tokyo Century Corporation CORPORATE PROFILE 11

主な関係会社 (2025年5月31日現在)

日本	関係会社	所在地	主な業務内容	議決権の 所有割合※1
連結子会社	日本カーソリューションズ(株)	日本	オートリース	60%
	ニッポンレンタカーサービス(株)	日本	レンタカー	89%
	FLCS(株)	日本	情報通信機器等リース	80%
	(株)IHI ファイナンスサポート	日本	リース、ファイナンス	67%
	(株) アイテックリース	日本	リース	85%
	エス・ディー・エル (株)	日本	リース	100%
	EPC Japan(株)	日本	情報通信機器等リファービッシュ	100%
	TC月島エネルギーソリューション合同会社	日本	バイオガス発電による売電事業	90%
	(株) アマダリース	日本	リース	60%
	TC 神鋼不動産(株)	日本	不動産事業	70%
	TC ホテルズ & リゾーツ(株)	日本	ホテル・旅館業、 不動産賃貸業	100%
	京セラ TCL ソーラー合同会社	日本	太陽光発電による売電事業	81%
	周南パワー(株)	日本	売電事業	60%
	A&Tm(株)	日本	発電所事業の運営・維持管理業	51%
	TC エージェンシー (株)	日本	損害保険代理店	100%
持分法適用	NTT・TC リース(株)	日本	リース、ファイナンス	50%
関連会社	伊藤忠 TC 建機(株)	日本	建設機械等の販売およびレンタル事業	50%
	NX・TC リース&ファイナンス (株)	日本	リース、ファイナンス	49%
	(株) オリコビジネスリース	日本	リース	20%
	ビープラッツ(株)	日本	サブスクリプション事業	31%
	FFG リース(株)	日本	リース	50%
	(株) IBeeT	日本	分散型電源等のサブスクリプションサービス	50%
	(株) オリコオートリース	日本	オートリース	34%
	東銀リース(株)	日本	リース	25%
	中央日土地アセットマネジメント(株)	日本	不動産ファンドの運用・組成	30%

欧州	関係会社	所在地	主な業務内容	議決権の 所有割合 ^{※1}
連結子会社	TC Skyward Aviation Ireland Ltd.	アイルランド	航空機リース、 ファイナンス	100%
	TC Aviation Capital Ireland Ltd.	アイルランド	航空機リース、 ファイナンス	100%
	TC Aviation Capital UK Ltd.	英国	航空機リース、 ファイナンス	100%
	Tokyo Leasing (UK) Plc	英国	リース	100%

アジア	関係会社	所在地	主な業務内容	議決権の 所有割合**1
連結子会社	東瑞盛世利(上海)商業保理有限公司	中国	ファクタリング	100%
	Tokyo Century Leasing (Singapore) Pte. Ltd.	シンガポール	リース	100%
	Tokyo Century Capital (Malaysia) Sdn. Bhd.	マレーシア	リース	100%
	TISCO Tokyo Leasing Co., Ltd.	タイ	リース	49%
	HTC Leasing Co., Ltd.	タイ	建設機械ファイナンス	70%
	TC Car Solutions (Thailand) Co., Ltd.	タイ	オートを中心とする金融・サービス	99%
	BPI Century Tokyo Lease & Finance Corporation	フィリピン	リース	51%
持分法適用	大連氷山集団華慧達融資租賃有限公司	中国	リース、ファイナンス	40%
関連会社	蘇州高新福瑞融資租賃有限公司	中国	リース、ファイナンス	16%
	統一東京股份有限公司	台湾	自動車・各種動産リース	49%
	NTT Global Data Centers Holding Asia BOM8 Pte. Ltd.	シンガポール	IT サービス業、 設備賃貸業	75%
	PT. Hexa Finance Indonesia	インドネシア	建設機械ファイナンス	20%

米州	関係会社	所在地	主な業務内容	議決権の 所有割合**1
連結子会社	TC Skyward Aviation U.S., Inc.	米国	航空機リース、 ファイナンス	100%
	TC Realty Investments Inc.	米国	不動産投資事業	100%
	CSI Leasing, Inc.	米国	情報通信機器等リース	100%
	Tokyo Century (USA) Inc.	米国	リース	100%
	Aviation Capital Group LLC	米国	航空機リース、 ファイナンス	100%
	Allegiant Partners Inc. ** 2	米国	リース、ファイナンス	100%
	NTT Global Data Centers CH, LLC	米国	データセンター事業	80%
	Fiber Marketing International, Inc. * 3	米国	小型建設機械等販売業	100%
持分法適用	GA Telesis, LLC	米国	商業航空機部品・サービス提供	49%
関連会社	Gateway Engine Leasing, LLC	米国	航空機エンジンリース事業	20%
	ZAXIS Financial Services Americas, LLC	米国	建設機械ファイナンス	35%

CORPORATE PROFILE 13 12 Tokyo Century Corporation

^{※1:}議決権の所有割合は、 小数点第1位を四捨五入しています。 ※2:屋号「AP Equipment Financing」 ※3:屋号「FMI Equipment」

会社情報 (2025年4月1日現在)

商号	東京センチュリー株式会社	
本社	〒 101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 番地 富士ソフトビル	
設立	1969 年 7月1日	
資本金	81,129 百万円	
代表者	代表取締役会長 雪矢 正隆 代表取締役社長 藤原 弘治	
従業員数	8,146 名(単体 1,070 名)**1	
決算日	3月31日	
取引金融機関	株式会社みずほ銀行、 株式会社三菱 UFJ 銀行、 株式会社三井住友銀行、 農林中央金庫、 三井住友信託銀行株式会社、 株式会社国際協力銀行	
独立監査人	有限責任監査法人トーマツ	
事業ネットワーク	国内 東京、札幌、仙台、さいたま、横浜、名古屋、金沢、大阪、広島、福岡	
	海外 アジア、 北米、 中南米、 欧州など世界 30 以上の国と地域で展開	

^{※1 2025}年3月31日時点

役員一覧 (2025年6月23日現在)

取締役

代表取締役会長	雪矢正隆		
代表取締役社長	藤原 弘治		
取締役(社外取締役)	中村 明雄 沼上 幹	浅野 敏雄 小笠原 浩	田中美穂
取締役 専務執行役員	原真帆子	平崎 達也	米津 隆史
取締役	今井 雅啓		

監査役

常勤監査役	天本 勝也	野村 吉夫
監査役(社外監査役)	藤枝 昌雄	千原 真衣子

執行役員

執行役員副社長	中居陽一郎
専務執行役員	北村 登志夫 大杉 雅人 工藤 英之
常務執行役員	佐藤耕一郎 植田吉洋 桑原稔 山崎慎太郎 乙部俊幸 田中千弘 瀬戸憲治 加藤修一
執行役員	平子勝介 平賀正俊 羽山辰夫 寺上政明 坪井聖司 伊藤孝昌 吉田浩二 西野真 近藤禎一郎 髙木淳

株式の状況 (2025年3月31日現在)

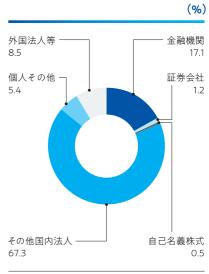
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社	発行す
上場	東京証券取引所 プライム市場	発行法
証券コード	8439	株主数
単元株式数	100 株	

発行可能株式総数	1,600,000,000 株
発行済株式総数	492,113,280 株
株主数	38,349 名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率** ² (%)
伊藤忠商事株式会社	146,859	29.99
中央日本土地建物株式会社	68,643	14.02
NTT 株式会社 ^{※3}	49,211	10.05
ケイ・エス・オー株式会社	41,344	8.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	23,569	4.81
株式会社みずほ銀行	18,752	3.83
清和綜合建物株式会社	16,010	3.27
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	13,535	2.76
日本生命保険相互会社	8,469	1.73
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 オリエントコーポレーションロ 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	7,600	1.55

所有者別株主分布



格付情報 (2025年5月1日現在)

		格付機関	日本格付研究所 (JCR)	格付投資情報センター (R&I)	S&P グローバル・ レーティング・ジャパン (S&P)
長期	発行体格付	格付	AA(安定的)	AA-(安定的)	BBB(安定的)
	発行登録債予備格付※	格付	AA	AA-	
		発行予定額	4,000 億円	4,000 億円	
		発行予定期間	2024年2月25日から2年間	2024年2月25日から2年間	
	ユーロ MTN プログラム	格付	AA	AA-	
		発行限度額	20 億米ドル相当額	20 億米ドル相当額	
短期	コマーシャルペーパー	格付	J-1+	a-1+	
		発行限度額	8,000 億円	8,000 億円	

[※] 実際に債券が発行される場合は、その都度個々の債券格付を受けます。 参照:https://www.tokyocentury.co.jp/jp/ir/bond/

CORPORATE PROFILE 15 14 Tokyo Century Corporation

^{※2} 持株比率は自己株式 (2,376,800 株) を控除して計算しております。 ※3 2025年7月1日に日本電信電話株式会社から社名変更。

